

まつぼっくり



宇城市立三角小学校
学校だより 第79号
文責 校長 西村羊治
令和8年3月3日

学校教育目標「支え合い・学び合い、多様な達成感を体感し、ふるさとを愛する児童の育成」

小小連携

2月26日の午前、全校児童と青海小学校の4・6年生とで三角西港に集合し、6年生によるガイドをしました。他の学年は異学年交流で班をつくり、浦島屋などの8ヶ所を回るスタンプラリーを行いました。今年は三角西港が万田抗と一緒に世界遺産になって10年目を迎える節目の年です。三角小学校の6年生が地元の世界遺産をガイドするようになって4年目を向かえます。今では中学生として活躍している先輩からのよき伝統を受け継いで、今年度も立派なガイドをしてくれました。また、今年初めて小小連携を意識した青海小学校との合同の取り組みができたことも嬉しいことです。本校6年生の仲間として青海小学校の6年生とも協力してガイドをすることができました。また、青海小学校の4年生はスタンプラリーに参加して本校との交流を深めました。ほとんどの子が地元の三角中学校に進学すると思います。小学校のうちから青海小と三角小との交流が継続されれば、三角中に入学するわくわく感は大きなものとなると思われます。中学校の入学式でまったく知らない人と出会うより、小学校の時から交流し知っている人、友達になっていけばさらに入学が楽しみになるのではないのでしょうか。こういう意味からも小小連携はとても大切だと思います。

小泉八雲が宿泊した浦島屋をバックに青海小のみんなと一緒に！



今回の西港ガイドは天気もよくみんな元気に仲良く実施できました。校長としては、みんなに100点満点をあげたいと思います。青海小学校の4・6年生、三角小学校のみなさん、本当にありがとうございました。



低学年にガイドをする青海小と三角小の6年生

小中連携

2月26日の午後、三角中学校の3年生が6年生に対するお話をしに来てくれました。「ようこそ先輩！」のような形で、雰囲気もよかったです。中学3年となり卒業後の進路も決定している3人の先輩です。中学校とはどういうところか、中学校の先生方はどんな先生方か、部活動は何があるのか、校則はどうか、卒業後の進路はどうやって決めていくのか等、6年生にとって未知の世界である中学校の様子をわかりやすく具体的に教えてくれました。中学校の先輩方、本当にありがとうございました。



講話をいただいた後、三角中3年生の先輩方へのお礼のこぼ